

II-2 .CD27, CD28 および CD45RA 抗原などを用いた CD8 T 細胞の分化分類とその機能の解析

CD27, CD28, CD45RA およびパーフォリンに対する抗体とテトラマーを組み合わせた 4-color 解析と、細胞傷害活性を測定することによって、CD8T 細胞の分化に関して検討した。その結果、これらの解析によって、naive T 細胞から effector T 細胞までの分化過程は、少なくとも 5~7 段階に分かれていることを明らかにした (図 2) (*J. Immunol.* 168:5538-5550, 2002)。さらに、CCR5, CCR7 の発現を組み合わせることにより、詳細な分化過程を示せる可能性がでてきた。現在、それぞれの分化段階における CD8T 細胞の機能を解析している。